

区ビジョン基本方針 南区

◆ 区の将来像

大地の恵みと伝統文化、技がはぐくむうるおいのあるまち

◆ 区の担う役割

- 豊かな自然環境と調和した良好な居住地としての役割を担うとともに、全国を見据えた総合食料基地である本市の一翼や「農」における国際交流拠点の役割を担います。
- 地域の伝統や観光資源を活かし、観光都市にいがたの一翼を担います。
- 高速道路などの交通ネットワークを活かした工業地域としての役割を担います。

◆ 目指す区のすがた

《人にやさしい、ゆとりある居住環境のまち》

- 信濃川と中ノロ川の両河川によってはぐくまれる豊かな自然環境と調和した、安心・安全で、人にやさしく、ゆとりある居住環境のあるまちを目指します。

《交通の利便性が高いまち》

- 都心や周辺地域へのアクセスの向上や区の公共交通の拠点となる交通結節点の形成を進め、通勤通学者や交通弱者をはじめ、すべての利用者にとって、交通の利便性が高いまちを目指します。

《安心・安全な農産物を供給するまち》

- 消費者に信頼される良質で新鮮な農産物の供給を図りながら、環境に配慮した資源循環型農業を確立するとともに、高品質・高付加価値品の栽培を軸に、収益性の高い夢のもてる農業のまちを目指します。

《産業の調和したまち》

- 利便性の高い道路交通網を活かした工業地域として、企業誘致を引き続き進め、雇用の拡大、生産性の向上及び高付加価値化を図るとともに、伝統技術に裏打ちされた仏壇や鎌などの生産品を地域ブランドとして高め、地域の基幹産業である農業と併せ、産業が調和したまちを目指します。

《歴史的な観光資源にあふれるまち》

- しろね大凧と歴史の館、重要文化財旧笹川家住宅などの地域にある観光拠点や観光農園、白根大凧合戦や伝統芸能角兵衛獅子などの観光資源を活かし、交流の輪が広がる賑わいのあるまちを目指します。

◆まちづくりに向けた施策の方向

(1) 安心・安全確保のための基盤整備

① 治水対策の強化

水害から市民の生命と財産を守るため、中ノ口川、信濃川両河川の堤防の早期整備の促進や排水対策の強化を図ります。

② 道路・橋梁の整備

交通量の増加が著しい、味方・月潟を通る広域農道の整備や生活道路の整備などにより、市民の交通安全に努めます。

中ノ口川及び信濃川の橋梁を整備し、交通の利便性を高め、市民の往来を盛んにすることにより、区の活性化を図ります。

③ 災害時の体制整備

災害時における避難場所の整備や防災行政無線を活用するなど、総合的な避難・救援対策を進め、市民の安全確保を図ります。

(2) 公共交通の利便性向上

① 利用しやすいバス交通

都心へのアクセスや定時性の確保など、バス利用者の利便性・快適性の維持・向上を図り、環境にも利用者にもやさしい公共交通の充実を図ります。

(3) 農業を通じた交流拠点の整備

① 農業体験施設などの整備

(仮称)アグリパーク・国際農業研究センターを整備し、農業技術支援とともに農業体験や地域の農産物の販売などを通じた生産者と消費者との交流を進めます。

(4) 資源循環・環境重視型農業の推進

① 総合的有機物循環施設の整備

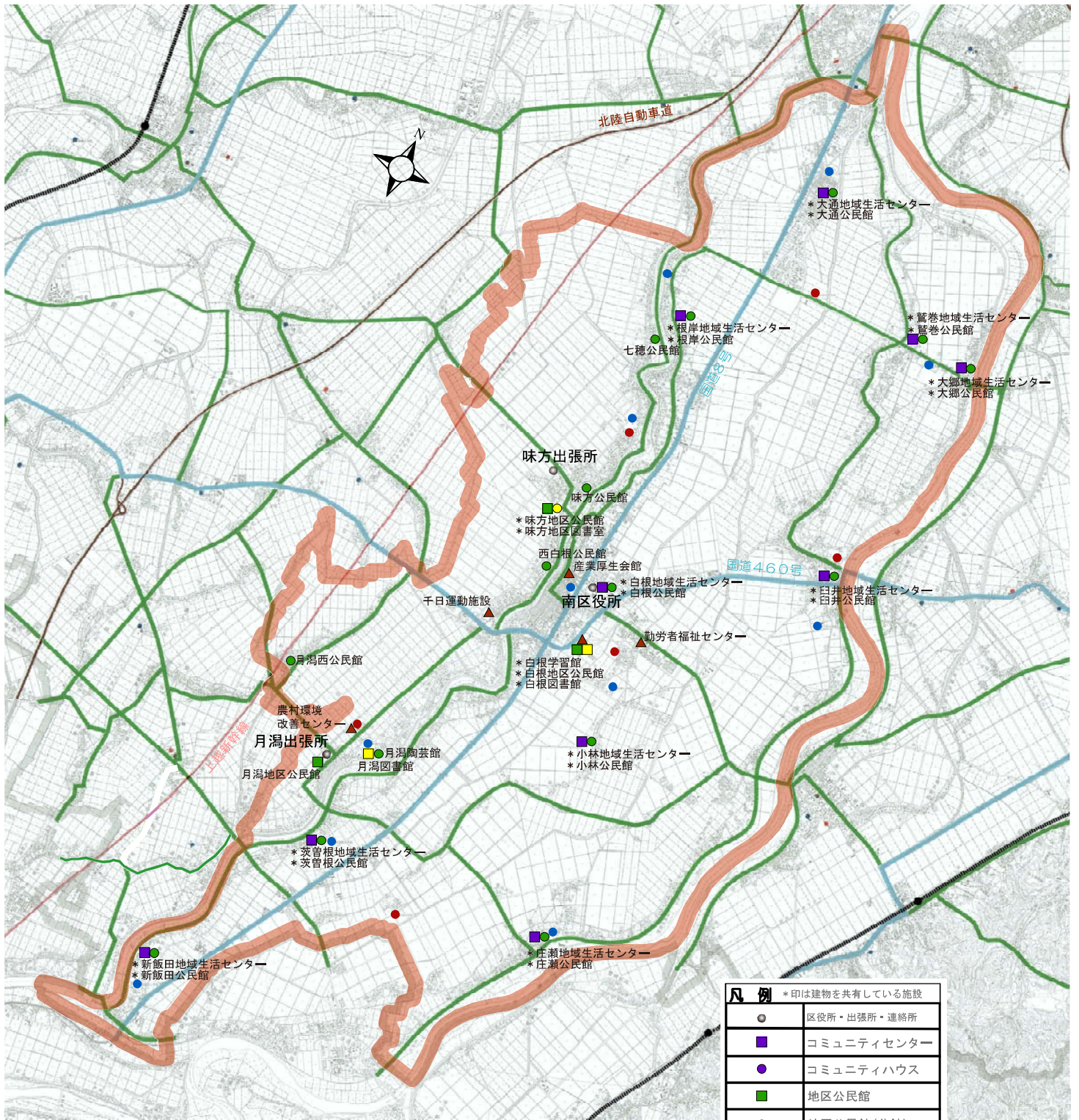
稲わら、もみ殻などの回収から堆肥製造、堆肥散布までの一連の機能をもつ総合的有機物循環施設を整備し、環境にやさしい、資源循環型農業を推進します。

(5) 観光・文化・スポーツ交流の充実

① 多様な交流の推進と魅力発信

重要文化財旧笹川家住宅、白根大風合戦、伝統芸能角兵衛獅子、その他地域固有の伝統行事などの魅力を国内外に発信するとともに、スポーツ施設の整備を進めるなど、観光・文化・スポーツ交流の充実を図ります。

公共施設配置図（南区）



凡例	
○	区役所・出張所・連絡所
■	コミュニティセンター
●	コミュニティハウス
■	地区公民館
●	地区公民館(分館)
■	図書館
●	地区図書室
▲	市民会館・コミュニティ施設等
●	中学校
●	小学校